

説明文書

研究課題名 『大学スポーツにおけるスポーツ外傷・障害予防研究』
に関するアンケート調査へご協力をお願い

研究代表者 所属 スポーツ医学総合センター
職名 教授 氏名 佐藤和毅
連絡先電話番号 03-5269-9054
研究責任者 所属 スポーツ医学総合センター
職名 教授 氏名 佐藤和毅
実務責任者 所属 スポーツ医学総合センター
職名 助教 氏名 木村豪志

このたび当センターでは、上記の大学スポーツ協会（UNIVAS）所属の学生におけるアンケート調査を用いた下記の研究を施設長（慶應義塾大学医学部長）の許可および慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認を得て、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、回答いただける方への新たな負担は一切ありません。また回答協力いただいた方のプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない方は、その旨を「お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 研究目的、意義

大学スポーツ協会（UNIVAS）所属のアスリートに対する大規模なサーベイランス、アンケート調査を行い、外傷・障害・疾病に対して統計学的な要因分析を行います。この研究を行うことで大学アスリート固有の外傷・障害・疾病を大規模調査することアスリート固有の疾患や問題点を抽出できるようになります。またそれらが明らかになることで、その後のスポーツ外傷・

障害・疾病予防のための介入方法やその後の研究への礎になり得ます。本邦にそのようなデータが現存しない為、その後それを利用することで大学アスリートも含めて国民にも反映することができ、健康への一助に寄与すると考えます。

2 研究協力の任意性と撤回の自由

この研究への協力の同意は提供者であるあなたの自由意志で決めて下さい。決して強制するものではありません。また同意しなくても、あなたの不利益になるようなことは一切ありません。一旦同意した場合でも、あなたが不利益を受けることはなく、いつでも同意を取り消すことができ、その場合は採取した試料は廃棄され、診療記録などもそれ以降は本研究目的に用いられることは原則としてありません。ただし、同意を取り消した時すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などのように、実験結果などを廃棄することができない場合があります。

3 本研究の方法・研究協力事項

体育学生に回答 URL へアクセスしていただき、書面の内容を閲覧し回答に同意を得られた場合、オンライン上で回答いただきます。対象者個人へは回答協力に際し、オンライン画面を閲覧後、研究参加への同意を得た方から評価項目に準じた質問紙式検査をオンラインで施行いたします。(アンケートは全部で 5 分ほどの所要時間となります)

アンケート内容

- ・過去 1 年間におけるスポーツに関する疾患（外傷、障害、疾病）についての自己記入式評価
- ・個人が特定されない形（名前や大学名の削除）での一般プロフィール項目および身長や体重、医療機関でかかった医療費などの問診項目
- ・疾患に対する傷害報告フォーム

研究実施期間：研究実施許可日から西暦 2025 年 3 月 31 日まで

4 研究対象者にもたらされる利益および不利益

ご協力していただき研究が進むことで、アスリート特有のリスクを明らかにします。またその結果、見出された予防行動を実際に行うことにより健康的にスポーツを継続することができます。不利益として個人情報の漏洩が考えられますが、個人情報保護については被験者のプライバシーに配慮し、個人を特定する情報を削除し、代わりに符号をつけることによって、データの解析時に被験者が特定出来ないよう対応します。被験者リストは個人情報管理者がパスワード保護されたハードディスク内に保存し、保存されたハードディスクはスポーツ医学総合センター研究室内の金庫内に施錠して厳重に保管します。

5 個人情報保護

ご本人の個人情報は匿名化した上で、年齢・性別・身体情報を使用します。検査結果は研究目的でのみ使用させていただきます。個人を特定する情報は一切公表されません。

6 研究計画書等の開示・研究に関する情報公開の方法

ご希望があれば、この研究の研究計画の内容を見ることができます。解析手技に関する資料が必要な場合も用意しますので、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

7 協力者本人の結果の開示

協力者本人からのご希望があれば、この研究の研究結果の内容を見ることができます。

8 研究成果の公表

ご協力によって得られた研究の成果は、ご本人の氏名などが明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌およびデータベース等で公に発表されることがあります。個人情報があなたの許可なく第三者に知られることはありません。

9 研究から生じる知的財産権の帰属

本研究で得られたデータおよび解析結果は研究者の知的財産となります。解析研究の結果として特許権が生じる可能性があります。その権利は研究機関および研究遂行者などに属し、ご本人やご家族の方々には属しません。また、特許権などをもととして経済的利益が生じる可能性があります。ご本人やご家族の方々はこのについても権利がありません。

10 研究終了後の試料取扱の方針

今回ご協力いただいたデータは、原則として本研究のために使用させていただきます。なお将来、今回ご協力いただいたデータを他研究に使用する場合は、改めてその研究計画書を倫理委員会において承認を受けた上で使用します。

11 費用負担および利益相反に関する事項

研究のためのデータ解析など本研究にかかる費用は研究機関が負担するため、余分な金銭的負担はありません。

利益相反とは、研究を行うにあたり企業など外部との利益関係があることで、研究者の社会的責任と外部から得られる利益とが衝突、相反することで、研究について公正な姿勢が損なわれる可能性があります。本研究の実施に対し外部から何らかの金銭的または非金銭的な支援は受

けておらず、開示すべき利益相反はありません。

12 問い合わせ先

この研究に関してあなたが不安に感じることや相談したいことがある場合には下記問い合わせ先に遠慮なくお申し出ください。

研究事務局

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター

助教 木村豪志

電話番号：03-5269-9054

E-mail: tkbrand@keio.jp